

Mizuho Daily Market Report

2026/1/19

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	158.15	158.12	▲0.51	+0.23
EUR	1.1613	1.1598	▲0.0011	▲0.0039
AUD	0.6702	0.6683	▲0.0016	▲0.0004
SGD	1.2878	1.2889	+0.0007	+0.0015
CNY	6.9675	6.9703	+0.0032	▲0.0080
MYR	4.0564	4.0575	+0.0015	▲0.0150
THB	31.38	31.40	+0.01	▲0.02
IDR	16895	16885	+0	+80
PHP	59.35	59.35	▲0.12	+0.09
INR	90.66	90.87	+0.57	+0.70
VND	26267	26272	+0	+6

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.223%	+5.3 bp	+5.8 bp
日本(10年)	2.190%	+2.7 bp	+9.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.835%	+1.6 bp	▲2.8 bp
オーストラリア(5年)	4.286%	+2.1 bp	+1.5 bp
シンガポール(5年)	1.814%	+0.6 bp	▲1.8 bp
中国(5年)	1.605%	▲1.1 bp	▲4.4 bp
マレーシア(5年)	3.280%	+0.7 bp	+3.0 bp
タイ(5年)	1.295%	+0.5 bp	+0.2 bp
インドネシア(5年)	5.639%	▲0.8 bp	+10.9 bp
フィリピン(5年)	5.746%	+1.7 bp	▲6.3 bp
インド(5年)	6.522%	+4.4 bp	+14.9 bp
ベトナム(5年)	3.600%	▲0.4 bp	+6.4 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,359.33	▲0.2%	▲0.3%
N225(日本)	53,936.17	▲0.3%	+3.8%
STOXX50(ユーロ圏)	6,029.45	▲0.2%	+0.5%
ASX(オーストラリア)	5,517.96	▲0.0%	+1.1%
FTSTI(シンガポール)	4,849.10	+0.3%	+2.2%
SSEC(中国)	4,101.91	▲0.3%	▲0.4%
SENSEX(インド)	83,570.35	+0.2%	▲0.0%
JKSE(インドネシア)	9,075.41	+0.0%	+1.6%
KLSE(マレーシア)	1,712.74	▲0.1%	+1.6%
PSE(フィリピン)	6,464.67	▲0.4%	+1.8%
SETI(タイ)	1,275.60	+1.1%	+1.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,879.13	+0.8%	+0.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	302.05	+0.1%	+0.2%
金	4,596.09	▲0.4%	+1.9%
原油(WTI)	59.44	+0.4%	+1.1%
銅	12,864.52	▲2.1%	▲1.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.10	—	159.80
EUR/USD	1.1470	—	1.1800
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2770	—	1.3130
USD/CNY	6.9610	—	7.0440
USD/MYR	4.0350	—	4.0930
USD/THB	30.80	—	32.10
USD/IDR	16500	—	16950
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.10	—	91.40
USD/VND	26,100	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は158円台後半でオープン。東京仲値にかけてはドル買い優勢も、その後は勢い続かず上値重く推移。片山財務相による「あらゆる手段含め断固たる措置をとる」との発言や、「想定よりも早いタイミングでの利上げが必要になる可能性も」などの関係筋報道を受けて157円台後半まで急落する場面もあった。一巡後は158円台前半で揉み合い、結局同水準にて海外へ渡った。アジア通貨はまちまちの展開。

欧州時間のドル円は158円台前半でオープン。米国との間で、日本が為替介入を行うことを認める合意があったとの報道を受け、円がやや強含む場面が見られた。158円台前半でNYへ渡った。NY市場のドル円は朝方に157円台後半まで下落する場面もあったが、その後にトランプ米大統領がグリーンランドの領有に協力しない国に関税を課す可能性がある事を示唆すると、米金利の上昇に伴い158円台前半まで反発。午後はレンジ推移となり、結局158円台前半でクローズした。

【金利】

前週末の米債利回りは上昇。トランプ大統領が低金利志向であるハセット国家経済会議(NEC)委員長について、次期FRB議長候補指名を見送る可能性を示唆したことで年内の利下げ観測が後退した。米10年債利回りは前営業日比+5.3bpの4.223%で引けた。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。高市首相が衆院解散の意向を正式に表明する可能性には留意したいものの、片山財務相による継続的な円安牽制もありドル円の上昇余地は限定的と考える。また前週末、グリーンランド問題を巡り、トランプ大統領が欧州に対する追加関税賦課を示唆したこともあり、ユーロやドルが売られる展開となれば、やや円高圧力が強まる可能性に注意が必要か。

【本日の予定】

(日本) 11月 コア機械受注
(日本) 11月 第3次産業活動指数
(日本) 11月 設備稼働率 / 鉱工業生産(確)
(アジア) 12月 フィリピン 総合国際収支
(アジア) 12月 中国 不動産投資 / 住宅不動産販売
(アジア) 12月 中国 固定資産投資 / 調査失業率
(アジア) 12月 中国 小売売上高 / 鉱工業生産
(アジア) 12月 中国 新築住宅価格
(アジア) 12月 豪 メルボルンインスティテュート インフル
(アジア) 4Q 中国 GDP
(アジア) ベトナム共産党大会
(欧州) 11月 伊 経常収支
(欧州) 12月 ユーロ圏 CPI(確)
(欧州) 1月 英 ライトムーブ住宅価格
(欧州) 世界経済フォーラム年次総会(ダボス)
(欧州) 独 国債入札(6M、12M)
(米国) 休場 キング牧師誕生日

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。